

R8 年度

甲府東高校 野球部

学業も野球も**本気**で、**全力**でやる

- ・主体的に考え、自ら探究しながら学習する。
- ・野球を好きになって、究める。その過程こそが楽しい。

① 進学校としての実績

令和7年度卒業生237名

国公立大学 延合格者数126名／延受験者数249名 **合格率50.6%**

私立大学 慶應義塾大2名、早稲田大3名、明治大17名、青山学院大12名、立教大3名、中央大12名、法政大13名が合格

自分の進路実現を目指して、色々なことにチャレンジ！

② 手厚いスタッフ体制

役職・職種	氏名（ふりがな）	出身校	教員歴（経歴）
監督・理科（化学）教諭	芦沢 方大 （あしざわ のりひろ）	吉田高校～山梨大学	都留興譲館高校（1年間）～農林高校（1年間）～中央高校定時制（1年間）～甲府東高校（6年目）
部長・数学科教諭	原田 恵多 （はらだ けいた）	都留高校～金沢大学	都留高校（7年間）～山梨高校（9年間）～甲府東高校（2年目）
外部コーチ	山下 友幸 （やました ともゆき）	甲府東高校	TDK（ノンプロ硬式野球12年間）～TDK 甲府工場（軟式野球22年間）～甲府東高校（11年目）

③ 山梨県内あらゆる場所から通学できる

JR中央線－酒折駅とJR身延線－善光寺駅が徒歩圏内にあるため、山梨県内各地から通学することができます。その他、バスや自転車、原付バイクなどを利用して通学している生徒も多数います。

④ いかに能率的に打ち込むのか（能率的：無駄なく捗るさま）

平日の練習時間は2時間程度と限られています。その中で、いかに野球が上達するのを考えてメニューに取り組んでいます。その練習の意味、効果を理解しながら**質の高いトレーニング**を目指しています。確かに、練習時間がもっと確保できればよいですが、部員は学習もおろそかにしません。練習後に塾に通う部員もいて、各自が学習時間の確保ができるようになっています。

⑤ 試合経験の大切さ

野球をやっている以上、試合に出て活躍したいはずです。甲府東高校では可能な限り、多くの選手が練習試合に出場できるようにしています。練習したことを練習試合で試してチャレンジしていくことで上達していきます。

～歴史を変える～

「あの甲府東高校が、勝ち上がっていく」そんな日を夢見て、我々は活動しています。ここ数年、なかなか勝ち上がれていないのが現状です。ベスト8に進出するだけでも約45年ぶりとなります。我々と一緒に、甲府東高校の歴史を変えていきませんか。

甲府東高校野球部が思うこと

野球が下手とか上手いとか関係なく、

「野球がやりたい」・「野球が上手になりたい」・「野球が好き」

といった気持ち大切にしています。そういう気持ちを持った人を我々は応援します。そして野球活動を通して、社会に必要なコミュニケーション・集団活動・気配り・礼節などを身につけさせ、充実した高校生活を送ってほしいと考えています。

※学校行事として9月に見学会・体験会を実施しています。ただ、見学であればいつでも可能ですので、普段の部活動の様子や甲府東高校について見たい・聞きたいことがあればぜひ、グラウンドにいらしてください。

山梨県立甲府東高等学校 野球部 芦沢 方大（あしざわ のりひろ）

TEL：055-237-6931